



— 本校のAET紹介 —

国際化にふさわしい教育の話題をシリーズで掲載する「教育イン・ザ・ワールド」。今回は、県立喜多方高等学校から、派遣校でのAETの活動の様子を紹介します。

本校のAETはカナダ人女性のロンダ・ジャンセンさん。カナダ中央部のサスカチュワン州出身。スポーツ好きで、フィギュアスケートは3才から始め相当な腕前らしい。また高校時代にはソフトボールのチームに所属しショートストップとして活躍、州大会での優勝の経験もある。日本で最も印象深いのは、新幹線を含めた鉄道体系の充実ぶりとのこと。カナダでの主な交通手段は車と飛行機であり、鉄道を利用する機会はあまりないようだ。

本校においては、LL教室にてチームティーチング用の教材を使い、1・2年生とも全クラスが2週間に1回指導を受ける。彼女の生の英語を聞き、また実際に自分でも英語を使ってみることがねらいである。その他、英語科の生徒にはLL(1・2年)「外国事情」(3年)の指導がある。「外国事情」では、ビデオや様々な資料を用いカナダの地理、歴史、習慣、国民性などについて紹介し、生徒の興味・関心を喚起している。放課後には英語クラブの生徒と歌やゲームを楽しんだりカナダのペンパルを相手にした海外文通の指導を



行ったりしている。すでに何通か返事が届いており、クラブ員はこの活動を楽しみにしている。

本校での勤務も残り3ヵ月、生徒には通常のTTの授業はもちろん、それ以外にもできるだけ数多くジャンセン先生に接し、英語でのコミュニケーション能力を伸ばしていくようにすすめたいと考えている。

